Bellmare VICTORY !

2010.11.20 発行 Vol.30

「VICTORY ！」は、『湘南ベルマーレ』というＪリーグチームのホームタウンに住むみなさんに、サッカーを通じてより多くの人とふれあい、地域への思いを深め、スポーツの楽しさを体感していただきたい、そんな願いを込めてＡＳＡがお届けする情報紙です。

企画・制作 / 株式会社 朝日新聞経営研究センター　協力 / 株式会社 湘南ベルマーレ

落ち込んでいる時間があったら声を出そう 下を向いている暇はない

1999 年の降格。あのとき ただ がむしゃらだった新人は 30 歳を過ぎてチームを支える柱となった。

（インタビューは 11 月 8 日に実施）

臼井 幸平　KOHEI　Usui
1979 年 7 月 16 日生 (31 歳)　横浜市出身
ジュニアユースからベルマーレに所属。ユースを経て 98 年トップチーム入団。横浜 FC、モンテディオ山形でプレーし、08 年湘南に復帰。攻撃的右サイドバック。今年 10 月 4 日に長男 大 (ひろ) くん誕生。

ーまずは、第 2 子のご誕生、おめでとうございます。

ありがとうございます。1 人目が女の子だったし、男の子がほしかったので、本当にうれしいです。産んでくれた嫁さんに感謝しています。『 大 (ひろ)』と名付けたのですが、名前のようにおおらかに育ってほしいですね。やんちゃでいいから活発に何にでもチャレンジして、いろんな経験をして、そのなかから自分の道をみつけてくれたらいいと思います。僕と同じサッカーでなくても、野球でも勉強でも。今、嫁さんは実家に帰っているので、休みの日に会いに行くのが楽しみです。

ーさて、今季も残り数試合となりましたが、臼井選手はどのような目標を掲げて J1 の舞台に臨んだのでしょう。

昨年の継続で、個人の結果にこだわるということです。昨年は、積極的に攻撃参加して 4 得点 4 アシストという目標に近い結果を残し、チームも J1 に昇格しました。今年は J1 でどこまで通用するかを自分自身で把握しようと思っていました。チームもシーズンが始まった当初は「やってやるぞ」という気持ちが強く現れていたのですが、勝ちきれない試合が続くと、次第に積極性も失われていき負のスパイラルに陥っていった感じです。やはり J1 はレベルが高く、僕も DF に追われる時間が多くなり、得点はおろか攻撃参加ですらできていない。それが現状だけれど、もっと得点に絡むプレーを目指すことに変りはないです。

ーチームで唯一 1999 年の J2 降格を経験している臼井選手。あの年と厳しい残留争いをしてきた今年との違いを何か感じますか？

今のチームの方が明るいですね。昔は選手はもちろんサポーターも J1 のプライドが強すぎたのか、「なぜ勝てないんだ」という思いだけで雰囲気が暗くなり沈んでいました。今は J2 から這い上がったチーム。もちろん勝てないことで凹みはするけれど、それぞれがまたモチベーションをあげて明るく前向きにトレーニングに臨んでいます。それって、大切なんですよ。明るい気持ちになれば、プレーは全然違ってきます。自分自身を振り返ってみると、新人で自分さえ頑張ればいいと思っていたあの頃と、30 過ぎた今、立場が 180 度違います。今は常にチームとして何ができるかを考えていますから。もちろん責任感も持ちつつ、新人のころのような勢いのある部分は失わずにプレーしたいと思っています。

ー昨年のインタビューのときは、古巣であるモンテディオ山形との、J1 での対戦に強くこだわっていましたね。

今年はリーグ戦とカップ戦で 4 回山形と対戦したのですが、僕のケガのタイミングと重なってしまい出場したのは 10 月の天皇杯だけ。その分、気合いが入っていたのに結果は敗戦、悔しいですね。山形には、必ずリベンジします。移籍したばかりのときは山形サポーターからブーイングを受けたけれど、今回は拍手で迎えられました。競技場でもみんな声をかけてくれて ･･･ 山形って人も土地柄も温かくて、好きなんですよ。それが山形にこだわる理由のひとつかもしれない。でもブーイングされた方が燃えるタイプなので、そのほうが良かったかな。

ー今季は左サイドバックの選手がよく変わっていましたがそれは右の臼井選手のプレーに影響はあるのでしょうか。

チームの戦い方が同じなので基本的には変わりません。ただ、シマ（島村毅選手）はディフェンス重視。伸（鈴木伸貴選手）や雄希（小澤雄希選手）は攻撃的に前に出てくる。だから左の選手とバランスが取れるようにプレーしています。試合前はサイドバック同士で必ず話をするので、お互いの考えを相手に伝え、ボランチの選手とも確認します。左の選手が攻撃的に前に出るタイプであれば、後ろは自分が守るから安心して攻撃参加しろ、とか。みんな自分より年下なので、のびのびと思いきったプレーができるように、なおかつチームの中でうまく機能できるように考えます。若いときは、そんなこと思わなかったけれど。ゴールキーパーに年上の都築さん（都築龍太選手）が加わったこともいい刺激になりました。悪い部分を指摘してくれるだけでなく「こうすればもっと成長できる」と思えるようなアドバイスをくれるので、ノジ（野澤洋輔選手）とはまた違った新しい発見ができました。

ー苦しい試合が続きますが、モチベーションを高く維持する方法は？

絶対に下を向かないこと。自分の思い通りのプレーができなくて、たとえ失点にからんだとしてもそこから声を出す。落ち込んでいる暇はない。そんな暇があったら積極的に声を出して、自分のプレーを出す。僕はそう心がけているし、それを若い選手にも伝えていきたいです。

ー残り試合、臼井選手はどんなプライドを見せてくれるのでしょうか。

リスクを恐れず右サイドバックとしてどんどん前に出て、まず先制点を取りに行きます。2 点取られても 3 点を取りに行く姿勢を見せたい。それはチーム全体に言えることです。そして、僕たちがピッチで戦うためには、サポーターの力が絶対に必要です。ひとりでも多ければ多いほど、その声が選手の力になります。本当に全然、ちがうんです。そういうこともわかる年になりました。残り試合、ベルマーレのプライドをみせます。ぜひスタジアムに足を運んで、声援を送ってください。

● ● ● ● ● ● ● ● ●

このインタビューのあと、11 月 14 日清水戦の敗戦で、湘南ベルマーレは来季 J2 への降格が決まってしまいました。以下は、試合後の臼井幸平選手のコメントです。

「僕自身は二度目の降格となってしまい、本当に悔しいです。今年 11 年ぶりの J1 の舞台で戦えることをすごく楽しみにしていたし、やれるだけのことをやり切ろうという思いでした。こういう結果になってしまって残念です。J1 では、判断のスピードだったり、パス、トラップ、シュートなど全てにおいてのスピードの違いを一番感じました。この一年の経験をプラスに考えて、また一丸となってみんなでやっていきたい。今季まだ 4 試合戦うことができるので、1 年で J1 に戻ってくるという意思を見せるためにも全力で戦いたいと思います」。

ありがとう ジャーン！　決して忘れない。

11 月 10 日大宮戦の試合後、ケガのために今季限りで退団の決まった DF ジャーン選手のセレモニーが行われた。07 年湘南入団、同年キャプテンを務め、チームの要として J1 昇格にも大きく貢献したジャーン。母国で治療し完治させるため早期離脱となった。「とても寂しいが、まだまだプレーしたい。40 歳まで頑張ります。身体はブラジルだけれど魂はここに置いていく」と日本語で挨拶した。

Obrigado JEAN

みどりさん＆マサノブさん (平塚)
ジャーンが FC 東京で活躍していたときから知っていたので「あんなにすごい選手が湘南にきてくれる」って感激しました。チームリーダーとしてみんなを引っ張るだけでなく、ファンにも優しく接してくれる人格者です。昇格が決まって真っ先にスタンドに駆け上がってきたのはジャーン。思い出がたくさんあります。ケガを治して現役をつづけ、いつかは指導者としてまた日本に戻ってきてほしい。お疲れさまジャーン。ありがとう！

健仁くんとお母さん (平塚)
ジャーン退団の知らせは急なことだったので、頭が真っ白になってしまいました。馬入でもいつも笑顔でサインをしてくれて ･･･ 本当に寂しいです。DF の中心であることはもちろん、ここぞというときにゴールを決めてくれるジャーンのヘッド、忘れられません。今年の J1 初ゴールもジャーンでしたよね。感謝の気持ちでいっぱいです。

◀最後はチームメイトで胴上げ。ジャーンとの別れを惜しんだ。

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

今季のホームゲームも 残すところ 2 試合。競技場で熱い声援を送ろう！

●ホームゲームスケジュール (平塚競技場)
11 月 20 日 (土)　14:00　vs.　名古屋
11 月 28 日 (日)　13:00　vs.　C 大阪